



平成 29 年 12 月 7 日

各 位

会 社 名 丸一鋼管株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼 CEO 鈴木博之
 (コード番号 5463 東証 第 1 部)
 問合せ先 執行役員社長室長 竹内健
 (TEL : 06-6531-0102)

フィリピンにおける鋼管製造拠点設立に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 12 月 7 日開催の取締役会にて、豊田通商グループとフィリピンのマニラ郊外において、共同出資による二輪・自動車用鋼管の製造子会社を設立することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 設立の目的

フィリピンはここ数年 ASEAN 地区で最も高い経済成長を維持し、国民所得の上昇にともない二輪・自動車の需要も急激に増えています。すでに進出している日系二輪・自動車関連企業の鋼管需要も今後増えていくと期待されることから、丸一鋼管と豊田通商グループは、日系二輪・自動車関連メーカーが集中するマニラ郊外に、共同で現地法人を設立し、鋼管製造を行う新工場を建設することといたしました。

丸一鋼管と豊田通商は、日本国内及び世界 4 か国(中国・ベトナム・インド・メキシコ)で二輪・自動車用鋼管の製造販売を共同で行っております。その豊富な経験と、現地で様々な事業を展開している豊田通商グループの知見を活かし、高品質の鋼管を現地生産し、ユーザーの原材料現地調達ニーズに応えていく所存です。

2. 新会社の概要

- ① 会社名 : Maruichi Philippines Steel Tube Inc. (MPST)
- ② 所在地 : フィリピン共和国パタンガス州リパ市 LIMA 工業団地内
- ③ 出資者 : 丸一鋼管:70%、豊田通商グループ:30%
- ④ 資本金 : 約 15.6 億円
- ⑤ 設 立 : 2018 年 3 月予定
- ⑥ 代表者 : 竹内健(丸一鋼管社長室長兼務)
- ⑦ 事業内容 : 二輪・自動車部品メーカー向け鋼管の製造販売
- ⑧ 工場敷地 : 約 2.9 万平米、工場建屋:約 8 千平米
- ⑨ 設備概要 : 造管機 1 台、切断機ほか
- ⑩ 稼働予定 : 2019 年春ごろ
- ⑪ 当社との関係

資本関係:当社が 70%を出資いたします。

人的関係:新会社の代表者は、当社の執行役員が兼務いたします。

取引関係:当該子会社が販売する商品やサービスに関し、取引関係が発生する予定であります。

3. 今後の見通し

平成 30 年 3 月期の当社連結業績に与える影響は、軽微であります。

(参考)当社連結業績予想(平成 29 年 11 月 9 日公表分)及び前期連結実績 (百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (平成 30 年 3 月期)	153,400	19,600	21,200	14,300
前期連結実績 (平成 29 年 3 月期)	137,277	24,502	26,192	17,715

以上